

平成25年度筑波大学附属桐が丘特別支援学校「障害の重い子どもの理解と指導の仕方」講習会

1. 主催 筑波大学附属桐が丘特別支援学校

2. 目的

障害の重い子どもの姿をひろく人間一般、教育一般に照らして構造に入って理解するとらえ方と、それにもとづいた指導の仕方の実際を提示し、ワークを行なうことを通して教員の知識と指導技術の向上を図る。今回は、昨年度に引き続き「認識と言語」の成長に焦点をあて、障害の重い子どもたちのこころを理解し育てることを中心に考えていく。

3. 実施期間 平成26年2月15日(土)、16日(日)

4. 日程・講習内容

日程	講習内容	講師
2月15日(土) 9:30~12:00	I 対象の構造に入ったとらえ方と指導の仕方の実際①	筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭 北嶋 淳
13:00~15:30 16:00終了	II 講義「こころを育てる言語教育」 乳幼児相談室から見えてくる母子への支援とは	筑波大学附属聴覚特別支援学校教諭 佐藤幸子
2月16日(日) 9:00~9:30	構造に入った子ども理解の実際②	筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭 北嶋 淳
9:30~ 11:30	III 命を守る力を育てる ① 呼吸・摂食	埼玉県立東松山特別支援学校教頭 野村 春文
12:30~ 13:30	② こころを育てる排泄指導とは	元筑波大学附属桐が丘特別支援学校教諭 中村 敬子
13:45~ 15:15	IV やりとりする力を育てる 障害の重い子どものコミュニケーション	「あ」の会子育て相談所所長 小川原 芳枝
15:30終了	まとめ	

5. 講習料 6,000円(当日受付)

6. 申し込み方法 : 電子メールにて、勤務先名(所属)、〒勤務先所在地、勤務先電話番号・FAX番号、氏名、性別を記し受け付ける。tyoufuku@kiri-s.tsukuba.ac.jp

7. <申し込み期限>平成26年1月30日(木) 抽選の上、受講者を決定する。

8. 受講者の決定と通知

・抽選の結果は、2月3日(月)中に電子メールにて知らせる。なお、2月3日を過ぎても結果が届かない場合は、FAXにて①連絡先のFAX番号 ②電話番号 ③氏名を明記の上、筑波大学附属桐が丘特別支援学校 重度重複障害児教育研究グループ 濱田 律子 (FAX番号03-3956-4247)まで、その旨を連絡してもらう。

9. 問い合わせ

・原則として抽選前の問い合わせには応じない。内容によって必要と思われる問い合わせには応えていく。

10. 受講者決定後の問い合わせ: 重度重複障害児教育研究グループ 濱田 律子